

2018年3月20日

株式会社スカパーJSATホールディングス
代表取締役社長 高田 真治
(コード番号: 9412 東証第1部)
問合せ先 広報・IR部長 鈴木 鋭美
TEL: 03(5571)7600

通期連結業績予想修正に関するお知らせ

株式会社スカパーJSATホールディングス(本社:東京都港区、代表取締役社長:高田 真治)は、昨年9月26日に公表しました2018年3月期(2017年4月1日~2018年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年3月期の連結業績予想数値の修正(2017年4月1日~2018年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 171,500	百万円 17,000	百万円 17,500	百万円 11,500	円 銭 38.72
今回修正予想(B)	145,400	15,000	16,000	11,000	37.04
増減額(B-A)	-26,100	-2,000	-1,500	-500	
増減率(%)	-15.2	-11.8	-8.6	-4.3	
(ご参考)前期連結実績 (2017年3月期)	192,875	24,433	24,875	17,415	58.64

2. 連結業績予想修正の理由

当社連結子会社であるスカパーJSAT株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:高田 真治)は、子会社である株式会社ディー・エス・エヌ(本社:東京都港区、代表取締役:小山 公貴)が防衛省より受注した「Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業」に関連し、同社より衛星調達業務を請け負っております。今般、本事業衛星1号機の打ち上げ時期が変更となり防衛省に対する引き渡しが従来想定していた2018年3月(2018年3月期)から遅延し、2018年4月(2019年3月期)となる見通しとなりました。一方、メディア事業においては加入件数減に伴い視聴料収入等が減少しております。これらの要素を考慮し、営業収益・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益を下方修正いたします。

【業績予想に関する留意事項】

本資料に掲載されている当業績予想等将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上